



ひろしま遊学の森 緑化センターメールマガジン VOL.320 H28.5.28



沖縄奄美地方の梅雨入りが発表され、広島も蒸し暑くなってきました。日本気象協会によると、中国地方の梅雨入りは平年並みの6月7日頃の予想ですが、全国各地ではすでに30℃を越える真夏日が多く観測されています。熱中症対策は万全にしましょう。園内では初夏の花がたくさん咲き始めました。

★ 開花情報

ユリノキ（百合の木）モクレン科ユリノキ属（写真1左上）

花の様子から百合の木と名付けられ、チューリップツリーとも呼ばれます。また独特な葉の形を半纏（はんてん）に見立て、ハンテンボクという別名もあります。原産は北アメリカで、樹高が20m以上に達する落葉高木のため庭では見られず、街路樹や公園樹として植えられています。花は5月、枝先に直径5cm程で基部にオレンジ色の斑紋がつく鮮やかな花をたくさん咲かせます。9枚の花被片のうち3枚は萼状で残りの6枚が花弁状につきます。花の盛りは過ぎましたが、まだ楽しめます。

場所：苗畑，出合いの広場，見本園 他

ヤマボウシ（山法師）ミズキ科ミズキ属（写真1右上）

4枚の総苞片を持つ落葉高木で、本州、四国、九州の日当たりのよい山地や草原に自生します。花は小さな両性花が多数密集してつき、5月中旬頃から開花に先立ち総苞片が開きます。今年は花が多く見応えがあります。ヤマボウシの名は、丸い花序を僧兵の頭に、総苞片を白い頭巾に見立てたことに由来します。類似種に、常緑で中国大陸原産のジョウリョクヤマボウシや、半常緑でヒマラヤ地方原産のヒマラヤヤマボウシがあり、どちらも庭や公園等で植えられています。

場所：レストハウス前，やまぼうし橋，苗畑 他

センダン（梅檀）センダン科センダン属（写真1左下）

落葉高木で別名オウチとも呼ばれます。街路樹や公園樹として利用され、暖地の海岸周辺に自生または野生化します。葉は特徴的な2回奇数羽状複葉で鋸歯が目立ち、小葉がさらに切れ込み3回奇数羽状複葉になる場合もあり、葉を見れば容易に同定できます。紫色の花は、10本の雄しべの花糸が合着して筒状になる特徴的な作りで芳香があります。

場所：車庫前，溪流路横他

ウツギ（空木）ユキノシタ科（APG: アジサイ科）ウツギ属（写真2左上）

枝が中空のため、一説では「空ろ木（ウツロギ）」から転訛しウツギになったといわれています。若い枝には髄がありますがすぐに中空になります。旧暦の4月にあたる卯月（現在の5月頃）に咲く花の木の意で「卯の花（ウノハナ）」とも呼ばれ、万葉集で詠われています。花は白色で小さく下向きに多数つけます。花が重弁で花弁の外側に紅紫色の筋が入る品種サラサウツギ（写真2右上）も咲き始めました。

場所：管理事務所横三叉路 他各所（ウツギ），苗畑（サラサウツギ）

コアジサイ（小紫陽花）ユキノシタ科（APG:アジサイ科）アジサイ属（写真3左上）

関東から九州の山地に自生する落葉低木で、葉に大きな鋸歯があるのが特徴です。5月下旬から芳香のある淡紫色の花を咲かせます。花には装飾花は無く、ヤマアジサイとは一味違う雰囲気です。同属のコガクウツギ（写真3右上）やバラ科のヤマイバラ（写真3左下）もコアジサイの横で咲いており、3種の芳香が漂っています。

場所：県木の森入口（ハナノキ後方）

この他にも、

前号掲載のタニウツギの仲間で、花が白色から赤色に変化するハコネウツギ（写真1右下）、ツツジ科で北アメリカ原産のカルミア（写真2左下）、

トベラ科で海岸に自生するトベラ（写真2右下）、

ヒノキ等の樹に半寄生するビャクダン科のツクバネ（写真3右下）等の花も見られます。

★園内開花状況まとめ

| | |
|------|--|
| 咲き始め | サラサウツギ（写真2）、トベラ（写真2）、イワガラミ、タチバナモドキ 他 |
| 見頃 | ユリノキ（写真1）、ヤマボウシ（写真1）、センダン（写真1）、ハコネウツギ（写真1）、ウツギ（写真2）、カルミア（写真2）、コアジサイ（写真3）、コガクウツギ（写真3）、ヤマイバラ（写真3）、ノイバラ、シャリンバイ、ツクバネ（写真3）、ヤマツツジ、ネジキ、サツキ、イボタノキ、ジシバリ、ニガナ、ニワゼキショウ、コナスビ、カタバミ、トウバナ、ハハコグサ、マツバウンラン、ヒナギキョウ、キキョウソウ、タニギキョウ 他 |



写真1左上 ユリノキ（苗畑） H28.5.27



写真1右上 ヤマボウシ（レストハウス前） H.28.5.27



写真1左下 センダン（車庫前） H28.5.27



写真1右下 ハコネウツギ（レストハウス前） H28.5.27



写真2左上 ウツギ (園路沿い) H28.5.27



写真2右上 サラサツギ (苗畑) H28.5.27



写真2左下 カルミア (芝生広場) H28.5.27



写真2右下 トベラ (もみじ橋) H28.5.27



写真3左上 コアシサイ (倶木の森入口) H28.5.27



写真3右上 コガクツギ (コアシサイ横) H28.5.27



写真3左下 ヤマイバラ (コアシサイ横) H28.5.27



写真3右下 ツクバネ (作業舎裏) H28.5.27